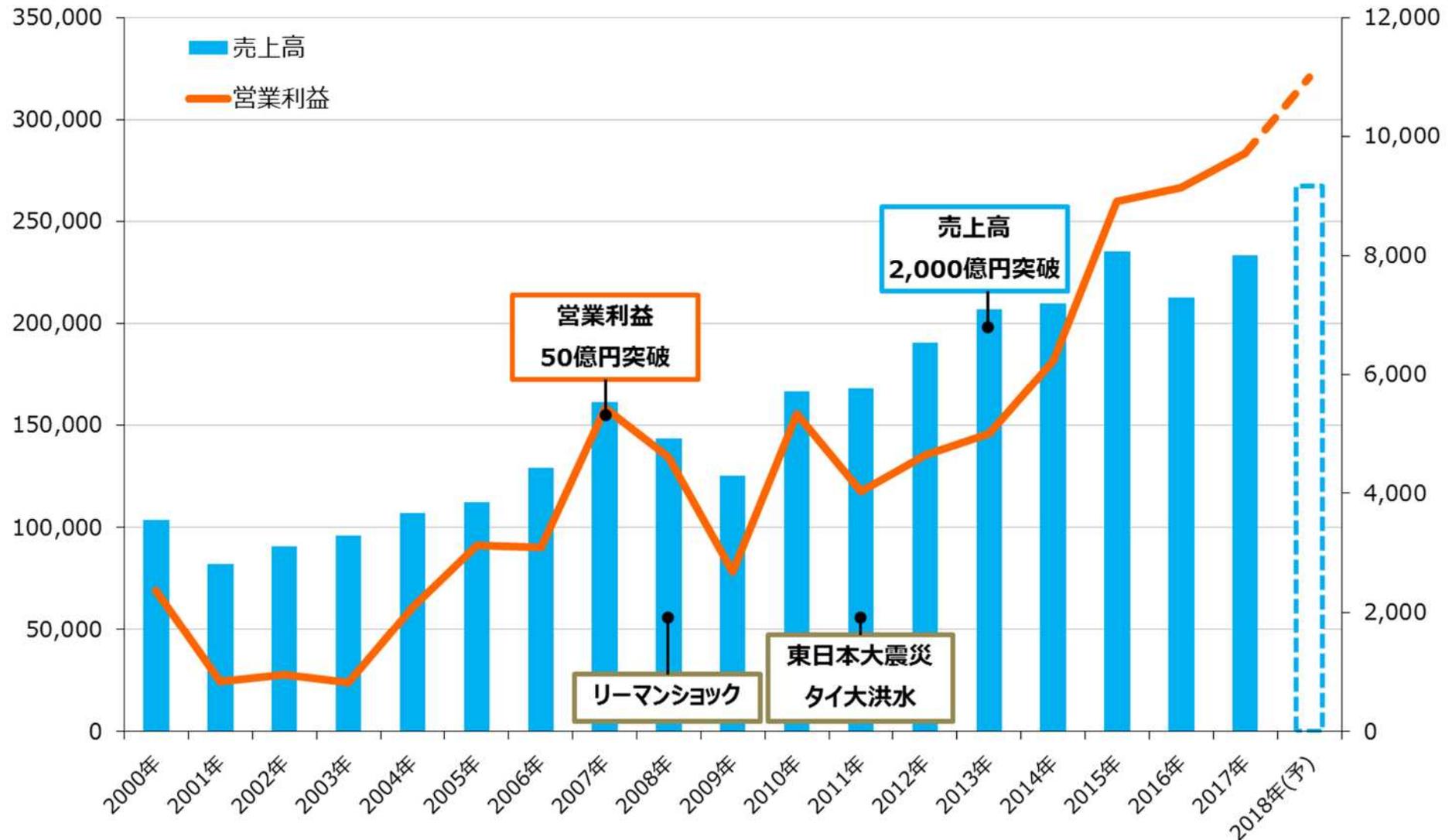


# 新中期経営計画 (2018~2020)

シークス株式会社

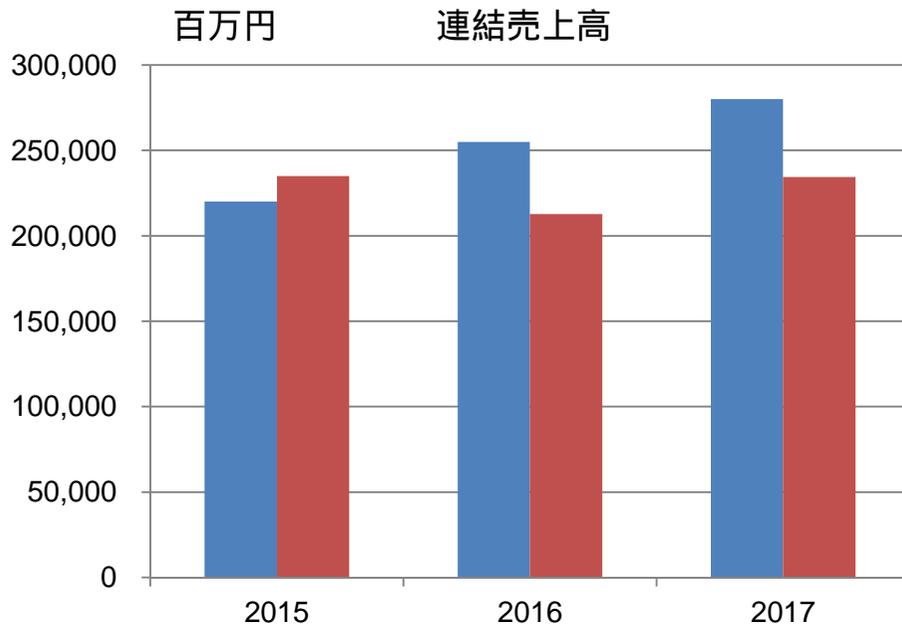
# 中期経営計画の振り返り (2015～2017)

# 連結業績推移



	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018(予)
換算レート(USD)	87.84	79.93	79.91	97.69	106.04	121.07	108.92	112.34	110.00

# 2015年～2017年 中計振り返り



計画  
USD = 110

✓ 当初中計では最終年度の売上高について2800億円と計画したが、結果的に2,343億円と400億円以上の未達となった。

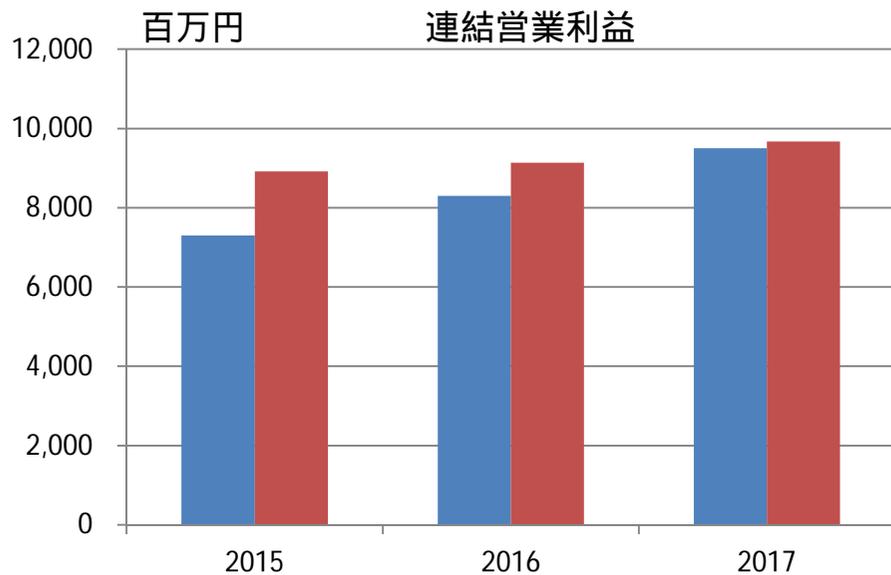
2017  
USD = 112.34

✓ 車載関連全体では、計画は1,200億円に対し実績は1,194億円とおおむね達成できた。用途も広がりを見せてきている。

■ 売上(中計)  
■ 売上(実績)

✓ 産業機器分野では、全体で387億円にとどまり、構成比も17%となった。工業用マシンやATM基板といった分野で未達幅があったものの、当初計画に無かった美的や家畜用管理タグなど新規ビジネスが貢献した形

✓ 家電機器は計画620億円に対して着地が386億円と大幅未達（デジタル家電関連と音響機器の減少が主要因）



■ OP(中計)  
■ OP(実績)

✓ 営業利益については95億円の計画値を上回ったものの、車載関連売上貴増加に伴う在庫の増加や突発的なコストの発生等もあった。

**成果：大口顧客のビジネスが更に拡大**  
**反省点：大口新規が少なかった。深堀までには至らなかった**

# 2015年～2017年 中計の振り返り 成長への投資（拠点・営業部の増設）



設立年月	拠 点
2015.05	Guangdon MIDEA-SIIX Electronics Co.,Ltd.（持分法非適用関連会社）
2016.04	デトロイト営業部の設置
2016.11	SIIX Hungary Kft.
2017.02	SIIX HUBEI Co., Ltd.
2017.08	SIIX Vietnam Company Limited.
2017.11	Hefei MIDEA-SIIX Electronics Co., Ltd.（持分法非適用関連会社）

- ✓ 東欧に2拠点目となるSHUの設立
- ✓ 車載事業の強化のためデトロイトに営業部を設置
- ✓ 華中初のSHBの設立
- ✓ ヴェトナム販社の設立
- ✓ 美的とのアライアンスの強化、合弁工場を2拠点設立
- ✓ 2017年度末で上記の会社は全て連結外のため当社連結業績に含まれていない

# 2015 - 2017 中計振り返りまとめSiIX

a r e .

テーマ	2015-2017中計	達成度合
純新規取引先得	100社獲得	124社の純新規先を獲得
車載関連機器分野の強化	2017年 1200億円を目指す	1195億円と全体数値としてはほぼ達成できた
産業機器・社会インフラ関連分野の強化	医療機器、社会インフラ、環境、エコ関連、制御機器、その他の産業機器など市場成長性が高い分野への注力	×計画値までは届かなかった
資産効率の改善	在庫の削減	× 車載関連ビジネスが増加したため、在庫の水準が上がった
資本市場	JPX400銘柄への選定	JPX日経中小型200には選定されたものの、JPX400の選出はなかった
経営目標数値	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 売上高 2,800億円 (当初計画)</li> <li>➤ 営業利益 95億円 (当初計画)</li> <li>➤ 当期純利益 64億円 (当初計画)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>× 売上高 2,331億円</li> <li>営業利益 97億円</li> <li>当期純利益 71億円</li> </ul>

# 新中期経営計画について (2018 ~ 2020)

## ～ミッション～

# ビジネスオーガナイズングによるビジネスメリットの提供

### SIIXのミッション

社会システムの活性化と人類の進歩に貢献するため、世界のリソースを有効に活用することを意図し、世界に点在する人、技術、ノウハウ、情報、設備、金、文化、土地などを顧客をキーに繋ぎ合わせ、価値を生み出していく

### “信頼”を得るための価値の創造

電子部品調達、物流・在庫管理、基板実装、組立、プラスチック成形・金型製造、新規ビジネス

### 顧客企業のニーズ

海外事業活動に関する様々なニーズ

SIIX

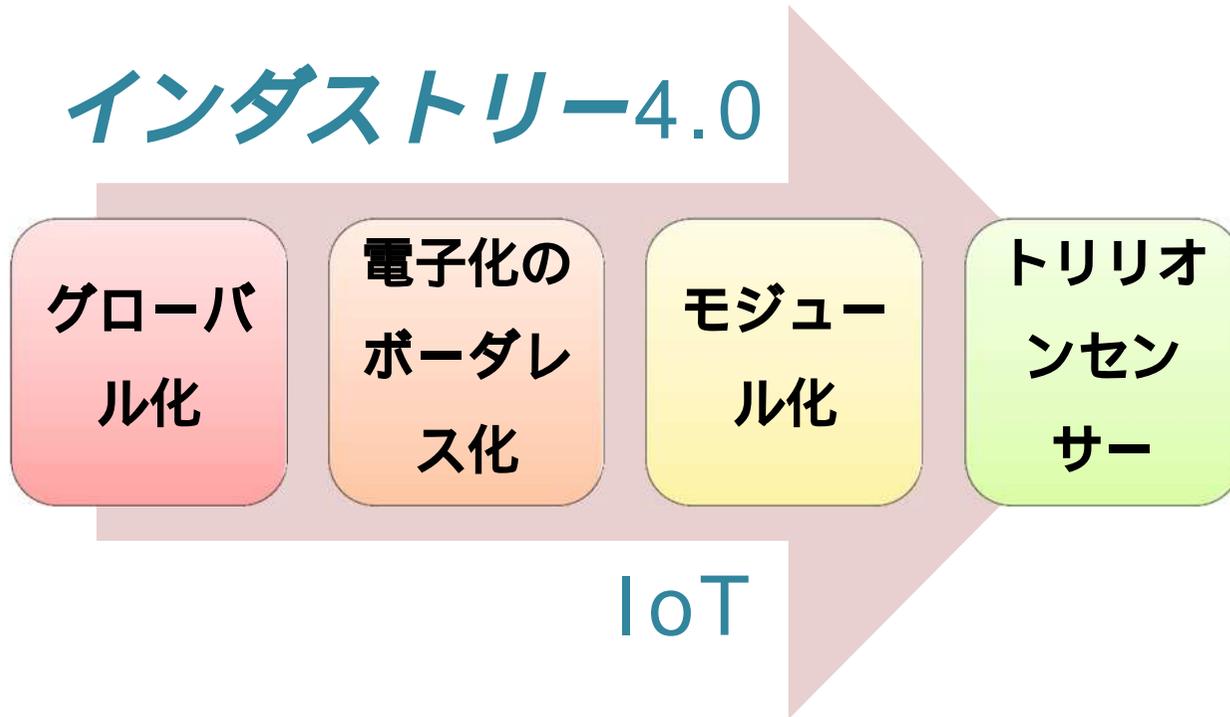
ノウハウ、情報、技術力、品質、経験

「信頼」をキーワードに人類の進歩のため、グローバルベースで様々なニーズへ対応していく

## 第4次産業革命

～マクロ環境の変化～

### インダストリー4.0

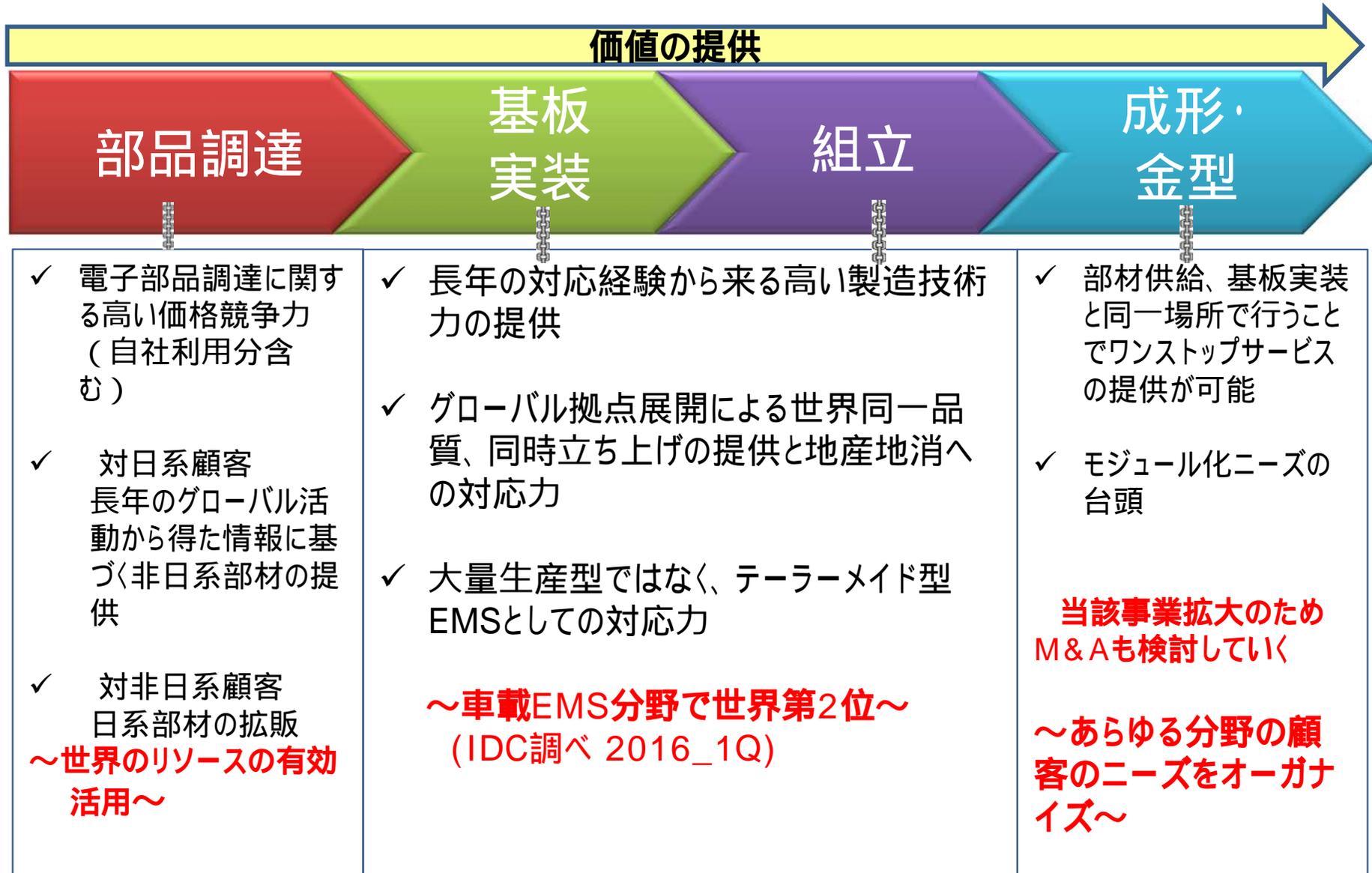


## 当社の強み



「グローバルビジネスオーガナイザー」の当社にとってマクロ環境の変化はフォローの風

# バリューチェーン



## 「新中計 4つのテーマ」

信  
頼

### 1. 収益力強化

（キーワード：多様化）

- **電子化する分野の「多様化」への対応**

顧客企業の事業分野の壁が崩壊し、よりきめ細かく顧客ニーズや地域特性に重きを置いて攻める

### 2. 対応力強化

（キーワード：モジュール化）

- **Non-EMSビジネスの拡大**

二次電池や成形ビジネスなど、EMSビジネスにこだわらず、電子化に伴う周辺ビジネスを強化

### 3. ものづくり力強化

（キーワード：技術力）

- **横串機能を基軸にした生産プラットフォームの整備・拡大とナレッジの活用技術強化**

顧客ニーズに対応した製造技術力の強化と品質強化

### 4. 組織力強化

（キーワード：ESG）

- **ダイバーシティ、内部管理力の強化**

ローカル人材によるマネジメント推進、女性の活用、ブロック化の活用、在庫・仕損じの削減

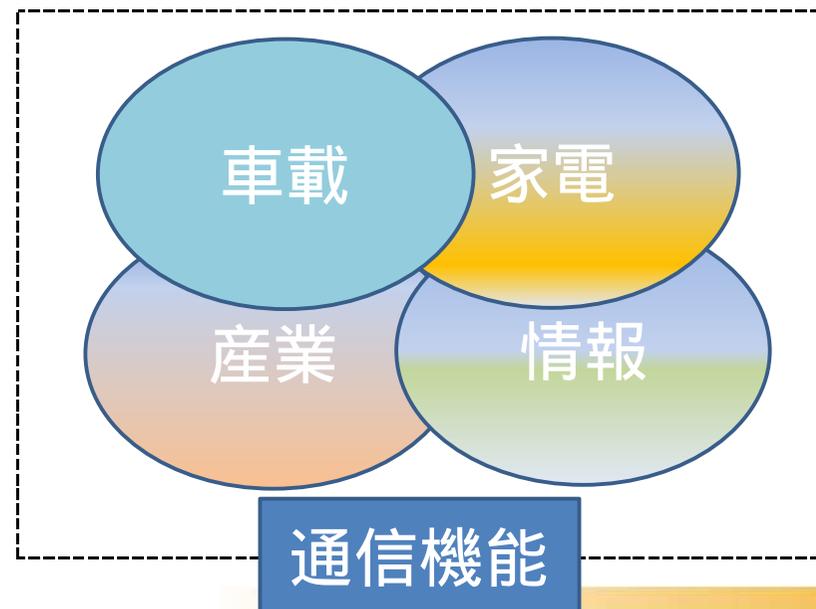
## 1. 収益力強化

### ✓ 事業分野の多様化への対応

顧客企業の事業分野が一層多様化する

グローバルビジネスオーガナイザーとして、グローバルに様々な顧客向けに事業を行ってきた当社の強み、経験がより生きる時代がやってくる 車載、産業、家電、情報、通信の垣根が消滅

自動運転、EV部品、カーシェアリング、IoT、ロボット、センサー  
インフラモニタリング、医療介護機器、CASE、AI機器



# 新中期経営計画（2018～2020）

## 1. 収益力強化

### ✓ 多様化への対応

事業分野のポートフォリオを重視するのではなく、顧客・地域性を重視し、マーケットニーズに対応する

#### 欧州 中国 中南米の連携

グローバル拠点を活用し、顧客企業の世界生産のために、きめの細かい対応で競合企業との違いをより際立たせる



#### 中国：「点ではなく面」で攻める

中国市場全土を視野に入れた拠点配置とアライアンス  
美的とのアライアンスを更に強化し、取引拡大させる  
中華系Tier1や民族系企業との取引を拡大させる

## 2. 対応力強化

### ✓ グローバル優良顧客との取引の拡大

非日系顧客との取引 現在9% 20%へ  
ローカル幹部による非日系顧客獲得を推進  
欧州車載・産業機器大手、中国Tier 1、民族系OEM等を攻める

### ✓ 二次電池向けビジネスへの対応

産業機器用バッテリー、住宅用蓄電池、EV充電インフラ向け等

### ✓ 金型製造、成形事業の拡大

現在2拠点 2020年 4拠点へ  
基板のモジュール化、機能化への対応  
ワンストップソリューションの提供

# 新中期経営計画（2018～2020）

## 3. ものづくり力強化

### ✓ マルチプロセスに対応した製造技術力の強化

- ・基板実装～組立～成形など顧客ニーズ対応力の強化
- ・更なる高密度・高精度実装要求への対応
- ・自動化技術の更なる強化と推進

### ✓ 知的集約型ものづくりプラットフォームの確立と横串展開

- ・製造・技術・品質情報の共有化と活用技術の強化

### ✓ 品質強化とQC/QDテクニカルエキスパートの育成

- ・グローバル支援できる人材の育成と強化
- ・シークスオリジナル監査プログラムによるEMS工場レベルの早期底上げとローカル人材スキルの強化

## 4．組織力強化（ESG）

### ダイバーシティマネジメントの推進

働きやすい職場づくりと現地従業員のモチベーション向上を  
目的に下記の比率の向上を目指す。

【S】

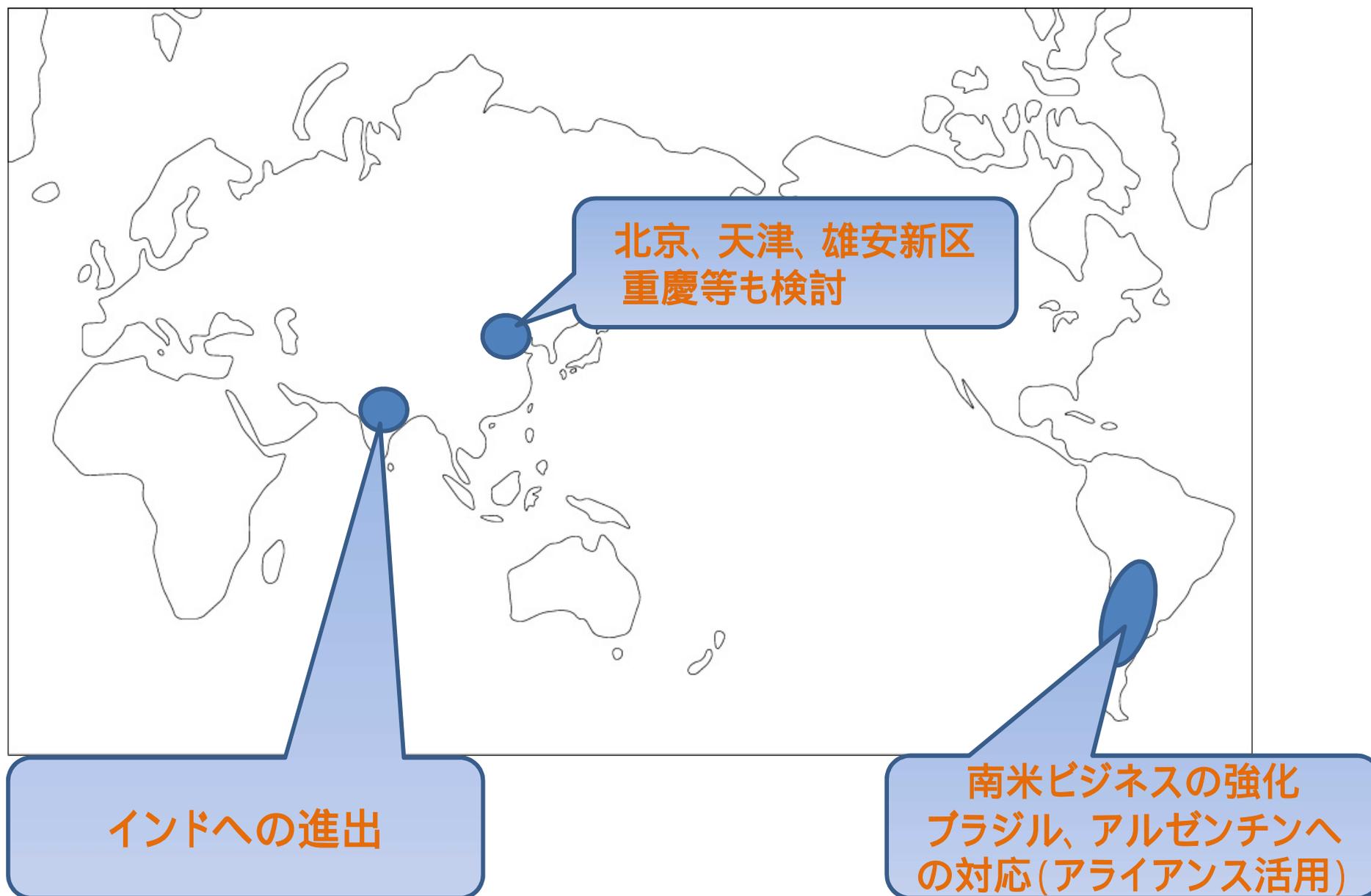
女性の活用 幹部における女性幹部比率向上

\* 幹部 = AM + M

ローカル（現地国）人材によるオペレーションの推進

幹部におけるローカルの比率の向上

# 拠点進出、エリアの検討



# 対資本市場

- ・株主還元について

引き続き強い設備投資需要の中、まずは安定的増配の継続を最大の目標とするが、想定C/Fを超えるキャッシュインがあれば、適宜、自己株式の取得も検討する

- ・JPX400について

2020年までのJPX400入りを目標とする。

# 新中期経営計画（2018～2020）

## 業績目標



## 2020年（最終年度 目標数値）

- 連結売上高： 3,000億円
- 連結営業利益： 140億円  
為替レート 1USD = 110

## 3か年業績推移

